

平成 27 年度第 3 回
新巖木高校
設置準備委員会
(資料)

平成 27 年 10 月 27 日
佐賀県教育委員会

目次

	頁	
資料 1	新たな生徒減少期に対応した佐賀県立高等学校再編整備実施計画 (第1次)第2回新高校設置準備委員会報告まとめ・・・・・・・・・・	1
資料 2	めざす学校像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
資料 3	教育課程検討状況、校時表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
資料 4	地域連携(体験学習、通学対策等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
資料 5	教育相談・生徒指導体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
資料 6	新高校設置準備委員会設置要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
資料 7	新巖木高校設置に向けた検討体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
資料 8	新巖木高校設置準備委員会委員構成・・・・・・・・・・・・・・・・	28

資料1 新たな生徒減少期に対応した佐賀県立高等学校再編整備実施計画（第1次）

第2回新高校設置準備委員会報告まとめ

1 開催日時・場所等

地区及び再編対象校	開催日時・場所	委員
杵島地区 ・ 白石高校 ・ 杵島商業高校	平成27年 7月27日(月) 10時～11時45分 白石高校 同窓会館	学校関係委員 4人 地域関係委員 12人 県教育委員会関係委員 8人
鹿島地区 ・ 鹿島高校 ・ 鹿島実業高校	平成27年 7月27日(月) 15時～16時40分 鹿島高校 同窓会館	学校関係委員 4人 地域関係委員 11人 県教育委員会関係委員 8人
嬉野地区 ・ 塩田工業高校 ・ 嬉野高校	平成27年 7月28日(火) 15時～16時40分 塩田工業高校 同窓会館	学校関係委員 4人 地域関係委員 8人 県教育委員会関係委員 8人
伊万里地区 ・ 伊万里農林高校 ・ 伊万里商業高校	平成27年 7月31日(金) 15時～16時40分 伊万里商業高校 会議室	学校関係委員 4人 地域関係委員 7人 県教育委員会関係委員 8人
唐津地区 ・ 巖木高校	平成27年 8月17日(月) 9時30分～11時 巖木高校 同窓会館	学校関係委員 3人 地域関係委員 5人 県教育委員会関係委員 9人 太良高校 山口校長

2 主な意見等

地区	主な意見等
杵島地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「めざす学校像」について、今ある教育目標などを足し合わせるだけでなく、新しい学校にプラス ができないか。 ・ 新高校がこの地区で果たす役割を確認して、担わせるものを明らかにするとわかりやすい。 ・ 2校を再編する中で、特色や魅力につながるものを精選し、新しい学校に受け継がせることが重要である。 ・ 多様化する社会に対応できるよう、いろいろなコースを作って人材を育成してほしい。
鹿島地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい学校に子どもたちが誇りを持つことは大切なので、「郷土を愛し、母校に誇りを持つ」というようなフレーズを入れてほしい。 ・ 選挙権年齢が18歳に引き下げられるので、社会の一員としての自覚に関する文言は必要ではないか。 ・ 田澤先生の理念である「人格の完成をめざし人間教育の振興」という文言は残すべきである。

地区	主な意見等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新高校の学科構成については、現在の産業構造や地域産業も考慮する必要がある。そういうデータが欲しい。
嬉野地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「めざす学校像」の内容として、1つは知・徳・体のバランス、2つ目は佐賀の良さを学び、地域と連携する学校であること。これらに加えて、地元企業のグローバル化等に対応し、国際社会に貢献できるような人材育成という視点も大事である。 ・ 「地域」と「グローバル」という2つの視点を入れてほしい。 ・ 「めざす学校像」の示し方としては、箇条書きで示した方がわかりやすくよい。 ・ 新高校の学科は、専門学科として残すべきである。
伊万里地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「めざす学校像」の3つの案は、どれも基本的に「これからやっていこう」という姿勢が示されている。 ・ 「めざす学校像」は、学校の存在意義、この地域にこの学校が存在する意義というような、大きなものであり、これを明らかにした後で教育目標などを作っていくことになる。 ・ 「めざす学校像」案の、「至誠」は伊万里農林高校に、「礼節」は伊万里商業高校に由来する言葉である。これに両校共通の「勤労」という言葉がある。固い言葉ではあるが、歴史を感じさせる言葉なので、これらの言葉を生かしたい。 ・ 学科について話をする際、地域ニーズを把握するため、地域の産業界の方をこの委員会に呼んで意見を聞いてはどうか。
唐津地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太良高校では、担任や副担任の他に、学習支援員や地域連携の支援員、学校設定科目に関わっていただいている特別非常勤講師など、外部の方の関わりが多い。学校だけでは難しい面があり、地域との関係は大事だと思う。 ・ 「めざす学校像」としては、ポイントを箇条書きにした案の方が、具体的で良い。 ・ 「めざす学校像」に、現在の校訓や三省も生かして欲しい。 ・ 不登校経験や発達障害のある生徒など、可能性を伸ばせなかった子どもたちを地域と一緒に育てる、そういうふうに関心を持って一人一人の生徒を丁寧に育て、社会に出していくという姿勢が伝わる「学校像」であれば、と思う。

めざす学校像

1 めざす学校像（案）

自然に恵まれた豊かな環境の中で、次のような学校をめざす。

- 生徒一人一人を見つめ、地域と一体となって、きめ細かな教育や支援を行う学校。
- 個々に応じた科目選択や単位認定により、生徒の個性や可能性を最大限に引き出す学校。
- 充実したキャリア教育や様々な体験活動により、時代や環境の変化に柔軟に対応できる力を育む学校。
- 郷土の文化や風土の学習を通して、郷土を愛し地域や社会に貢献しようとする意欲を持った人材を育成する学校。
- 互いの個性を理解し尊重することで、他人を思いやる優しい心と豊かな人間性を育む学校。

B案（箇条書き案）をベースに、「社会」への貢献や、地域とともに一人一人の生徒を丁寧な育てるという内容を盛り込む。

多様な単位認定については新蔵木高校の特色の一つとなるものであり、また単位制であることのアピールという意味も含むため、めざす学校像の中でも言及することとする。

2 その他の検討

(1) キャッチフレーズ案

現在、校内（職員）で検討中。

(2) マスコットキャラクター案

キャラクター名： 「わかすぎくん」（仮称）

現在、美術部に案作成を依頼（複数案を出してもらい、その中から検討予定）

参考資料

第2回設置準備委員会における事務局提示案

【A案】

自然豊かな環境の中で、地域と連携し、個々に応じた教育や支援により生徒の個性や可能性を引き出し、社会に対応できる礼儀やマナーを身につけ、自己実現に向かって絶えず自らを成長させ、地域や社会に貢献できる心豊かな思いやりのある人材を育成する。

【B案】

自然豊かな環境の中で、地域と連携し、個々に応じた教育や支援により、次のような学校をめざす。

多様な選択科目や柔軟な単位認定により、生徒の個性や可能性を最大限に引き出す学校。
充実したキャリア教育や様々な体験活動により、時代や環境の変化に柔軟に対応できる力を育む学校。
郷土の文化や風土の学習を通して、郷土を愛し地域に貢献しようとする意欲を持った人材を育成する学校。
互いの個性を理解し尊重することで、他人を思いやる優しい心と豊かな人間性を育む学校。



第2回設置準備委員会における意見

- (1) 提示した案について
 - ・ めざす学校像のポイントを箇条書きにしたB案の形式が具体的で良い。
 - ・ 「柔軟な単位認定」という文言は、安易に単位を認めるようにも受け取られるという危惧がある。単位認定について、「めざす学校像」に示す必要があるのか。
- (2) 盛り込みたいフレーズやキーワードについて
 - ・ 「郷土愛」は大事だと思う。
 - ・ 地域への貢献も大事だが、もっと広く「社会」という文言を入れた方が良いのではないか。
 - ・ 不登校経験や発達障害のある生徒など、可能性を伸ばせなかった子どもたちを、地域と一緒に育てる、そういうふうにより一人一人の生徒を丁寧に育て、社会に出していくという姿勢が伝わる「学校像」であれば、と思う。
- (3) その他の意見
 - ・ 現在の校訓や三省も生かしてほしい。

1 教育課程の検討状況

(1) 教育課程設定の方針

単位制導入による多様な選択科目の設定（少人数での授業展開）

選択科目（学校設定科目）の設定

- ・ 中学時の内容の学び直しから、国公立大学等まで対応できる科目設定
- ・ 職業科目、資格取得関連科目やコンピューター関連科目など、多様な科目を設定
- ・ 心身の健全な育成や社会的自立への取り組み支援等のため、ボランティア活動や体験学習等、校外学習活動を設定

履修モデルの設定

就業体験やスポーツ文化活動、技能審査の成果などによる多様な単位認定

2学期制に基づく半期認定科目の設定

(2) 設定予定科目（案）

必履修科目（ は選択必修）

国語総合	世界史A	日本史A	地理A	現代社会	数学
科学と人間生活	化学基礎	生物基礎	物理基礎	体育	保健
音楽	美術	書道	コミュニケーション英語	家庭基礎	社会と情報

選択科目

現代文B	古典B	国語表現	日本語教養	文字・言語力基礎	日本史B	世界史B
地理B	地歴演習	数学	数学	数学A	数学B	数学基礎
物理	化学	生物	*自然と実験	音楽	美術	書道
コミュニケーション英語	英語表現	英語表現	ビジュアル英語	実用英語	生活学	家事入門
生活教養	簿記	簿記演習	ビジネス基礎	情報処理	ビジネス情報	ICT活用基礎
パソコン演習	子どもの発達と保育	生活と福祉	服飾手芸実習	食生活演習	体験スポーツ	ニュースポーツ
音楽演習	エンジョイミュージック	素描	ビジュアルデザイン	*クラフト	書道演習	実用書道

体験的な科目

秘書実務	マーケティング実習	マルチメディア実習	サーベイ・オブ・スポーツ
*ボランティア	*郷土学習	*栽培体験	*体験学習
佐賀の言語と文化	知識及び技能審査	スポーツ・文化活動	

_____は学校設定科目。*は半期認定科目（予定）

履修モデル

- ア 教養・演習系
- イ 芸術・スポーツ系
- ウ 生活・福祉系
- エ 情報・ビジネス系

新巖木高校設定予定科目(案)

情報・ビジネス系科目

簿記 簿記演習
 ビジネス基礎
 情報処理
 ビジネス情報
 ICT活用基礎
 パソコン演習

芸術・スポーツ系科目

音楽Ⅱ 美術Ⅱ
 書道Ⅱ 音楽演習
 エンジョイミュージック
 素描 ビジュアルデザイン
 クラフト 書道演習
 実用書道
 体験スポーツ
 ニュースポーツ

生活・福祉系科目

生活学 家事入門
 生活教養
 子どもの発達と保育
 生活と福祉
 服飾手芸実習
 食生活演習

教養・演習系科目

現代文B 古典B 国語表現
 日本語教養 文字・言語力基礎
 世界史B/日本史B/地理B 地歴演習
 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学A 数学B 数学基礎
 物理 化学 生物 自然と実験
 コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅰ 英語表現Ⅱ
 ビジュアル英語 実用英語

国語総合
 世界史A
 日本史A/地理A
 現代社会
 数学Ⅰ
 科学と人間生活
 化学基礎/生物基礎
 /物理基礎
 体育 保健
 音楽Ⅰ/美術Ⅰ/書道Ⅰ
 コミュニケーション英語Ⅰ
 家庭基礎
 社会と情報

必修科目

秘書実務 マーケティング実習 マルチメディア実習
 サーベイ・オブ・スポーツ ボランティア 郷土学習 栽培体験
 体験学習 佐賀の言語と文化 知識及び技能審査 スポーツ・文化活動

体験的な科目

※____は学校設定科目

(3) 多様な単位認定（学校外における学修の単位認定等）

次の場合に単位認定する。

大学、高等専門学校又は専修学校の高等課程若しくは専門課程における学修、その他の教育施設等における学修

知識及び技能審査に係る学修

在学中に（別表1）に示した検定等を取得した場合

（別表1）

	検定名	主催	級	認定単位
知識 及 び 技 能 審 査	危険物取扱者	総務省	乙種4類	1単位
	日本語ワープロ検定	日本情報処理検定協会	初段	2単位
			1級	2単位
	電卓技能検定	日本電卓技能検定協会	2級	1単位
			1級	2単位
	情報処理技能検定	日本情報処理検定協会	2級	1単位
			1級	2単位
	実用英語技能検定	日本英語検定協会	準1級	5単位
			2級	4単位
準2級			3単位	
日本漢字能力検定	日本漢字能力検定協会	3級	2単位	
		準2級	1単位	
硬筆書写検定	日本書写技能検定協会	2級	1単位	
毛筆書写検定	日本書写技能検定協会	2級	2単位	

ボランティア活動

学校設定科目「ボランティア」を修得した場合

スポーツ又は文化に関する活動

在学中に、高体連、高野連、高文連等主催の大会で、高等学校教育に相当する水準の結果を残した場合

就業体験（インターンシップ）や（別表1）以外の知識及び技能審査についての単位認定についても検討する。

2 校時表

(1) 校時設定の方針

JR 等のダイヤを考慮し、広域からの通学が可能な始業時間・終業時間を設定する。

(始業時間は鳥栖方面からの JR 通学が可能な時間帯に設定する)

多様な特性を持った生徒への配慮、及び遠方から通学する生徒にも、部活動等、十分な放課後の活動時間を確保するために、授業時間は 45 分授業とする。

平成 30 年度から、全校一斉に新校時を導入する。(高 2、高 3 含む)

(2) 校時表 (案)

【新巖木高校 校時表 (案 1)】

	45分授業
読書	～ 9:40
SHR	9:40 ～ 9:50
1校時	9:55 ～ 10:40
2校時	10:50 ～ 11:35
3校時	11:45 ～ 12:30
昼休み	12:30 ～ 13:15
4校時	13:15 ～ 14:00
5校時	14:10 ～ 14:55
6校時	15:05 ～ 15:50
掃除	15:50 ～ 16:05
SHR	16:05 ～

【新巖木高校 校時表 (案 2)】

	45分授業
読書	～ 9:45
SHR	9:45 ～ 10:00
1校時	10:05 ～ 10:50
2校時	11:00 ～ 11:45
3校時	11:55 ～ 12:40
昼休み	12:40 ～ 13:25
4校時	13:25 ～ 14:10
5校時	14:20 ～ 15:05
6校時	15:15 ～ 16:00
掃除	16:00 ～ 16:15
SHR	16:20 ～

【新巖木高校 校時表 (案 3)】

校時	45分授業
読書	～ 8:45
SHR	8:45 ～ 8:50
1校時	8:55 ～ 9:40
2校時	9:50 ～ 10:35
3校時	10:45 ～ 11:30
4校時	11:40 ～ 12:25
昼休み	12:25 ～ 13:10
掃除	13:10 ～ 13:25
5校時	13:30 ～ 14:15
6校時	14:25 ～ 15:10
SHR	15:10 ～

【新巖木高校 校時表 (案 4)】

校時	45分授業
読書	～ 9:30
SHR	9:30 ～ 9:45
1校時	9:45 ～ 10:30
2校時	10:40 ～ 11:25
3校時	11:35 ～ 12:20
昼休み	12:20 ～ 13:05
4校時	13:05 ～ 13:50
5校時	14:00 ～ 14:45
6校時	14:55 ～ 15:40
掃除	15:40 ～ 15:55
SHR	15:55 ～

<参考1> 厳木高校登下校時のJR線各駅発着時刻

登校時				下校時					
上り線				下り線					
	唐津(発)	6:51	7:33	8:56		厳木(発)	16:16	17:25	18:25
	厳木(着)	7:23	8:04	9:27		唐津(着)	16:44	17:52	18:55
下り線				上り線					
	鳥栖(発)	6:07	6:42	7:51		厳木(発)	16:16	16:53	17:25
	佐賀(着)	6:33	7:08	8:20		佐賀(着)	16:58	17:30	18:04
	佐賀(発)	7:01	7:43	8:21		佐賀(発)	17:06	17:45	18:45
	厳木(着)	7:23	8:23	9:10		鳥栖(着)	17:36	18:16	19:16

<参考2> 現厳木高校、太良高校の校時表

厳木高校 校時表

	50分授業	45分授業
読書	8:35 ~ 8:45	8:35 ~ 8:45
SHR	8:45 ~ 8:50	8:45 ~ 8:50
1校時	8:55 ~ 9:45	8:55 ~ 9:40
2校時	9:55 ~ 10:45	9:50 ~ 10:35
3校時	10:55 ~ 11:45	10:45 ~ 11:30
4校時	11:55 ~ 12:45	11:40 ~ 12:25
昼休み	12:45 ~ 13:30	12:25 ~ 13:10
掃除	13:30 ~ 13:45	13:10 ~ 13:25
5校時	13:50 ~ 14:40	13:30 ~ 14:15
6校時	14:50 ~ 15:40	14:25 ~ 15:10
SHR	15:40 ~	15:10 ~

太良高校 校時表(45分授業)

	45分授業
ホーム	9:30 ~ 9:45
1校時	9:50 ~ 10:35
2校時	10:45 ~ 11:30
3校時	11:40 ~ 12:25
昼休み	12:25 ~ 13:10
4校時	13:10 ~ 13:55
5校時	14:05 ~ 14:50
6校時	15:00 ~ 15:45
掃除	15:45 ~ 16:00
ホーム	16:00 ~ 16:05

太良高校の鳥栖~多良間の通学

登校時			下校時		
下り線			上り線		
	鳥栖(発)	7:24		多良(発)	17:15
	佐賀(着)	7:50		佐賀(着)	18:11
	佐賀(発)	7:52		佐賀(発)	18:17
	多良(着)	8:56		鳥栖(着)	18:43

<参考3> 公共交通機関の状況

JR 唐津線下り・JR 長崎本線接続

JR唐津線下り(佐賀→西唐津)

H27.7.31現在

列車番号		5821D	5823D	5825D	5827D	5829D	5841D	5847D	5847D	5849D	5853D	5855D	5857D	5861D
佐賀	発	5:25		6:41	7:43	8:24	12:40	14:38	15:38	16:41	17:47	18:18	18:48	19:45
鍋島	発	5:29		6:45	7:47	8:28	12:46	14:43	15:42	16:45	17:51	18:22	18:53	19:49
久保田	発	5:33		6:51	7:52	8:33	12:52	14:49	15:48	16:50	17:56	18:27	18:58	19:54
小城	発	5:39		6:57	7:59	8:39	12:58	14:55	15:54	16:57	18:02	18:35	19:07	20:01
東多久	発	5:45		7:04	8:06	8:54	13:05	15:02	16:01	17:08	18:09	18:42	19:14	20:11
中多久	発	5:49		7:09	8:11	8:59	13:10	15:07	16:05	17:13	18:14	18:47	19:19	20:16
多久	着	5:52	--	7:12	8:15	9:02	13:14	15:10	16:08	17:15	18:17	18:50	19:22	20:19
//	発	5:53	6:22	7:12	8:15	9:02	13:15	15:10	16:08	17:16	18:17	18:52	19:22	20:20
厳木	発	6:00	6:30	7:23	8:23	9:10	13:23	15:18	16:16	17:25	18:25	19:00	19:31	20:28
岩屋	発	6:04	6:34	7:28	8:27	9:14	13:28	15:22	16:20	17:29	18:29	19:04	19:35	20:32
相知	発	6:07	6:38	7:32	8:33	9:18	13:32	15:26	16:24	17:32	18:35	19:08	19:45	20:36
本牟田部	発	6:12	6:44	7:38	8:38	9:24	13:38	15:31	16:30	17:38	18:41	19:14	19:51	20:42
山本	発	6:16	6:51	7:44	8:43	9:28	13:43	15:36	16:34	17:42	18:45	19:19	19:56	20:46
鬼塚	発	6:21	6:57	7:49	8:48	9:33	13:53	15:41	16:39	17:47	18:51	19:28	20:01	20:51
唐津	着	6:26	7:02	7:54	8:53	9:38	13:57	15:45	16:44	17:52	18:55	19:32	20:06	20:56
//	発	6:32	7:09	7:55	8:56	9:41	14:02	15:56	16:44	17:52	==	19:40	==	==
西唐津	着	6:35	7:12	7:58	8:59	9:45	14:06	15:59	16:47	17:56		19:43		

◆鳥栖方面からの接続

列車番号	
鳥栖	発
新鳥栖	発
肥前麓	発
中原	発
吉野ヶ里公園	発
神埼	発
伊賀屋	発
佐賀	着
//	発
鍋島	発
久保田	発

	↑	↑	↑
列車番号	2825M	2829M	4001M
鳥栖	6:07	6:42	7:51
新鳥栖	6:11	6:46	7:55
肥前麓	6:13	6:48	7:57
中原	6:17	6:52	8:01
吉野ヶ里公園	6:21	6:56	8:09
神埼	6:24	6:59	8:12
伊賀屋	6:29	7:03	8:16
佐賀	6:33	7:08	8:20
//	7:01	==	8:21
鍋島	7:04		8:24
久保田	7:08		8:28

JR 唐津線上り・JR 長崎本線接続

JR唐津線上り(西唐津→佐賀)

H27.7.31現在

列車番号		5822D	5824D	5826D	5830D	5840D	5844D	5846D	5848D	5850D	5854D	5856D	5858D
西唐津	発	6:12	6:46	7:30	8:52	12:26	14:39	15:37	16:04	16:34	17:35		
唐津	発	6:16	6:51	7:33	8:56	12:36	14:47	15:46	16:24	16:52	17:42	18:14	19:23
鬼塚	発	6:21	6:57	7:39	9:02	12:42	14:53	15:51	16:29	16:57	17:47	18:20	19:28
山本	発	6:26	7:03	7:44	9:07	12:48	14:58	15:56	16:34	17:04	17:52	18:25	19:35
本牟田部	発	6:30	7:07	7:48	9:11	12:52	15:02	16:00	16:38	17:09	17:56	18:30	19:40
相知	発	6:38	7:14	7:54	9:18	12:58	15:08	16:06	16:44	17:14	18:01	18:35	19:45
岩屋	発	6:42	7:18	7:59	9:23	13:02	15:12	16:10	16:48	17:18	18:05	18:40	19:50
厳木	発	6:46	7:23	8:04	9:27	13:07	15:18	16:16	16:53	17:25	18:09	18:44	19:54
多久	着	6:54	7:30	8:12	9:35	13:14	15:26	16:24	17:00	17:33	18:16	18:51	20:02
〃	発	6:54	7:31	8:19	9:38	13:15	15:26	16:26	17:00	17:35	18:21	18:52	20:03
中多久	発	6:58	7:34	8:23	9:41	13:19	15:30	16:29	17:04	17:38	18:24	18:55	20:07
東多久	発	7:04	7:39	8:28	9:45	13:23	15:34	16:34	17:08	17:43	18:29	19:00	20:11
小城	発	7:11	7:46	8:39	9:54	13:30	15:40	16:40	17:15	17:49	18:35	19:06	20:18
久保田	発	7:28	7:52	8:45	10:00	13:41	15:49	16:49	17:21	17:55	18:41	19:20	20:25
鍋島	発	7:33	7:57	8:50	10:05	13:46	15:54	16:54	17:26	18:00	18:46	19:25	20:30
佐賀	着	7:38	8:01	8:54	10:09	13:50	15:58	16:58	17:30	18:04	18:49	19:29	20:35

◆鳥栖方面への接続

列車番号	
久保田	発
鍋島	発
佐賀	着
〃	発
伊賀屋	発
神埼	発
吉野ヶ里公園	発
中原	発
肥前麓	発
新鳥栖	発
鳥栖	着

	2862M	2866M	2868M	2940M	2872M	2942M	2878M
	16:00	16:58	17:38	18:38	19:15	19:38	21:11
	16:04	17:01	17:41	18:41	19:19	19:41	21:15
	16:07	17:05	17:44	18:44	19:22	19:44	21:18
	16:08	17:06	17:45	18:45	19:23	19:45	21:19
	16:12	17:10	17:50	18:50	19:27	19:50	21:23
	16:20	17:14	17:54	18:54	19:31	19:54	21:28
	16:23	17:21	17:57	18:57	19:34	19:57	21:31
	16:27	17:26	18:05	19:05	19:38	20:06	21:35
	16:31	17:30	18:09	19:09	19:42	20:10	21:39
	16:34	17:33	18:12	19:12	19:45	20:13	21:42
	16:37	17:36	18:16	19:16	19:48	20:16	21:45

昭和バス 唐津 - 佐賀線（「厳木駅前」バス停）

ア 佐賀（佐賀駅バスセンター） 唐津（唐津大手口バスセンター）

時	平日	時	土曜	時	日曜・祝日
6	49	6	49	6	49
7	33	7		7	
8	03	8	03	8	03
9	45	9	15	9	15
15	45	15		15	
16	52	16	15	16	15
17	52	17		17	
18		18	15	18	15
19	12	19		19	

イ 唐津（唐津大手口バスセンター） 佐賀（佐賀駅バスセンター）

時	平日	時	土曜	時	日曜・祝日
6	29 59	6	59	6	59
7	34	7		7	
8	34	8	34	8	34
9		9		9	
15		15	29	15	29
16	09	16	59	16	59
17	39	17		17	
18	54	18	29	18	29
19		19	59	19	59

地域連携について

1 地域連携の基本方針

- (1) 地域に開かれた学校づくりの推進
 - 地域との関わりを深める教育活動の実施（体験学習、職場体験）
 - 地域の伝統的行事への積極的参加や伝統文化の継承
 - 休日等の学校施設の地域開放（学校図書館、特別教室、グラウンドなど）
 - 教職員と地域住民の連携による非行防止等の生徒指導
- (2) 地域の教育力の活用
 - 地域の多彩な人材を講師とした学校設定科目の開設
 - 学校と地域との交流や、人材の相互活用

2 体験学習

- (1) 体験学習における基本方針

改編後の厳木高校においては、地域の協力を得ながら体験学習を実施することとする。自然の偉大さや美しさなどに会ったり、現実の社会の中で様々な人と関わったりする中で、次のような学習効果が期待される。

 - 心身の健全な発達や豊かな人間性の醸成
 - コミュニケーションスキルや社会性の獲得
 - 勤労の尊さや生産の喜びの体験

受講回数

在学中に2回以上の体験学習（インターンシップ1回を含む）受講を指導する。

評価

就業体験（インターンシップ）、ボランティア活動は単位認定のみとし、実習を中心とする学校設定科目は単位認定及び評価（出席、レポート、意欲・態度等）を行う。

保険

- ・ 体験学習中に生徒が傷病等を負った場合、生徒が予め加入している日本スポーツ振興センター災害共済で対応する。

障害見舞金 3,770万円～82万円
死亡見舞金 2,800万円（運動などの行為と関連が無い場合 1,400万円）
- ・ 生徒の非に帰する事由により、体験先又は第三者に損害を与えた場合に備え、予めインターンシップ・ボランティア等体験活動賠償責任保険に加入する。（産業教育振興中央会）

生徒負担額 250円		
身体賠償	1名・1事故	1億円限度
財物賠償	1事故・期間中	2,000万円限度

p19 参考資料1

消耗品

体験学習実施に当たり、必要な消耗品は事前に調査し、調達する。

雨天時の対応

雨天時に実施できない場合は、代替の対応を検討する。

(2) 体験学習の内容等

実習を中心とする科目として実施するもの

年間指導計画に基づき、実習を中心とする学校設定科目として単位認定する

ア 学校設定科目の種類

- ・ 受け入れ先（事業所等）での体験学習
- ・ 学校農園における実習（テニスコート横の学校農園を使用）
- ・ 地域や郷土について学習する科目
- ・ その他、実習を中心とする科目

イ 実施回数

週1回程度の実施を基本とする

（50分授業の場合35授業時間で1単位、45分授業の場合39授業時間で1単位となるため、半期受講で20週、通期受講で40週程度の実施が必要）

ウ 実施上の留意点

- ・ 指導者として、地元人材を活用する
- ・ 1～3年次生を対象とし、在学中に1～2回程度は受講できるように科目を設定する
- ・ 各講座には最低1人ずつの担当教員を配置し、実施内容については十分に事前指導を行う
- ・ 事業所等での体験学習及び校外で活動を行う体験学習の活動先への生徒移動については、学校周辺であれば徒歩又は自転車。遠方の場合は公共交通機関又は公用車の利用を検討する。（太良高校並みの公用車（ワゴン車2台）を整備する必要あり）

エ 実施形態

<3コマ授業> 受け入れ先（事業所等）での体験学習

- ・ 受講期間 : 前期・後期（金曜日午後を予定）通期受講
- ・ 修得単位数 : 3単位
- ・ 講座 : 「体験学習」... 8講座（前期4講座、後期4講座）程度
- ・ 参加人数 : 1グループ4～5人程度
- ・ 時間設定例（45分×3コマ）

	内容	時間(校時案4)	備考
1	学校出発・作業内容説明	13:05 ~ 13:25	・作業体験中の休憩は指導者の指示で適宜行う。 ・事前説明、学習内容整理は校内で実施する場合も考えられる。
2	作業体験	13:25 ~ 15:25	
3	講評及び後片付け	15:25 ~ 15:30	
4	作業終了・学校到着	15:30 ~ 15:40	

<2 コマ授業> 学校農園実習、郷土学習等、実習を伴う学校設定科目

- ・ 受講期間 : 前期又は後期(水曜日午後を予定)半期受講
- ・ 修得単位数 : 1単位
- ・ 講座 : 「郷土学習」、「栽培体験」、「ボランティア」
- ・ 時間設定例(45分×2コマ)

	内容	時間(校時案4)	備考
1	学校出発・作業内容説明	14:00 ~ 14:20	・作業体験中の休憩は指導者の指示で適宜行う。 ・事前説明、学習内容整理は校内で実施する場合も考えられる。
2	作業体験	14:20 ~ 15:25	
3	講評及び後片付け	15:25 ~ 15:30	
4	作業終了・学校到着	15:30 ~ 15:40	

オ 実施内容例

農業体験：農作物(水稻、野菜、果物、花卉等)の植え付け、栽培管理、収穫、作業道具の整備、加工など

学校農園での作物栽培、収穫物を使った調理実習などの校内実習

林業体験：植樹、枝打ち、下草刈り、間伐、生産、木工加工など

福祉体験：デイサービス、トレーニングなどの現地実習

販売体験：道の駅などにおける販売実習

工場体験：畜産加工工場、組立工場など

教育支援体験：小学校における教育支援実習

ボランティア：地域清掃ボランティアなど(駅、道の駅、河川など)

<体験学習先候補>

・道の駅厳木『風のふるさと館』	・寿光園(養護老人ホーム)
・厳木温泉 佐用姫之湯	・唐津市社会福祉協議会厳木支所
・まつら森林組合	・ヨコオ(株)厳木工場
・JA からつ 厳木支所	・カーマン(障害者の方の作業所)
・Qショップ(スーパー)	

学校外で行うボランティア活動を主とするもの

ア 実施時期：夏休み期間等に5日間集中的に実施

(ボランティア活動4日、学習内容整理1日)

イ 活動内容：1日8時間以内とし、外部団体の計画内容に基づく活動を行う。

ウ 実施上の留意点

- ・ 対象は1～3年次生とする。
- ・ 必要な範囲で担当教諭が巡回指導を行う。
- ・ 交通費等は生徒負担とする。
- ・ 評価は行わず、単位認定のみ。

<ボランティア活動先候補(厳木高校平成27年度実績)>

寿光園(養護老人ホーム)	岩屋保育園	厳木支所共同浄水場
作礼荘(特別養護老人ホーム)	中島保育園	唐津市立簗木小学校
唐津市役所本庁舎	さくれい(小規模多機能型居宅介護事業)	佐賀県立唐津特別支援学校
唐津市浜玉市民センター	養護盲老人ホーム サリバン	唐津手話の会
唐津市厳木市民センター	アメニティーきゅうらぎ	NPO 法人環境防災推進機構
唐津市相知市民センター	社会福祉法人あやめ会 太陽社	KANNE

学校外で行う就業体験を主とするもの
 学校設定科目「就業体験（インターンシップ）」として単位認定する。

ア 実施時期： 夏休み期間等に5日間集中的に実施
 （就業体験3日 事前指導1日 学習内容整理1日）
 始業から午後5時程度までの1日8時間以内の就業体験とする。

イ 活動内容：
 ・ 受け入れ事業所との協議により決定
 （正規従業員と同じ勤務状態で業務の一部の実習を行う）
 ・ 原則として1テーマの内容で実施
 例1：道の駅、商業施設等での販売体験、仕入体験
 例2：畜産加工場での加工作業体験

ウ 時間設定例（夏休み集中実施）

	内容	時間	備考
1	作業内容説明	9:00 ~ 9:30	・始業時から午後5時程度までの1日8時間以内の作業とする。 ・作業体験中の休憩は指導者の指示で適宜行う。 ・最終日は学習内容整理日とする。
2	作業体験	9:30 ~ 12:00	
3	昼食休憩	12:00 ~ 13:00	
4	作業体験	13:00 ~ 16:30	
5	講評及び後片付け	16:30 ~ 17:00	

エ 実施上の留意点

- ・ 対象は原則2年次生とし、全員受講を基本とする。
- ・ 事前・事後の指導は総合的な学習の時間も利用して行う。
- ・ 必要な範囲で担当教諭が巡回指導を行う。
- ・ 交通費等は生徒負担とする。
- ・ 評価は行わず、単位認定のみ。

<インターンシップ先候補（巖木高校平成27年度実績）>

お菓子の店 gala	町田保育園	ウイングクリエイティブオフィス
宮脇書店	日東工業株式会社唐津工場	村岡総本舗小城中央店
てらだ整骨院	山本保育園	社会福祉法人 東方会瑠璃光園
佐志山窯	若葉保育所	イオン唐津ショッピングセンター
作礼荘	(株)ウエスト唐津店	社会福祉法人唐津福祉会 栄荘
アプローズ 本店	ムーランルージュ 唐津店	(株)佐嘉スポーツ
鏡山温泉	つくしんぼグループホーム唐津	今村歯科医院
あんくるふじや唐津店	エルアン幼稚園	パティスリーホリ
小城市役所	ザ・ビッグ 三日月店	有限会社西部エンジニアリング
あんくるふじや 唐津西店	住宅型有料老人ホームいこいの	社会福祉法人 佐賀整肢学園からつ医療
石窯パン工房 LuLu	里唐津	福祉センター

4 小高連携事業

- (1) 基本方針
唐津市立簗木小学校と連携した教育活動を行う（学校行事、授業、ボランティア等）
- (2) 連携内容
ボランティア（生き物観察、サマースクール（補助授業））
その他（夏休み水泳指導 等）

5 通学対策（地域連携に係るもの）

- (1) 通学対策に関する考え方
生徒を全県から募集する全県募集枠を設けるため、通学利便性向上のための通学対策を実施する。
- (2) 考えられる通学対策
始業・終業時間の工夫（資料3「2校時表」参照）
 - ・ JR 等のダイヤを考慮し、広域からの通学が可能な始業時間・終業時間を設定する。
（始業時間は鳥栖方面からの JR 通学が可能な時間帯に設定する）

下宿の確保

一般交通機関での通学が困難な生徒のために、下宿先を確保する。

⇒ 太良高校では、町の広報誌で生徒の下宿受け入れ先を募集。太良町教育委員会と下宿受け入れ先、希望生徒間で手続きを行っている。

その他

6 地域に開かれ、地域とともに歩む学校づくり

(1) 「地域教育連絡協議会」の設置

目的

(設置)

第1条

佐賀県立太良高等学校（以下「太良高校」という。）の学校経営等に地域の意見等を取り入れ、太良高校の生徒の教育を地域が支援する学校とするため、佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

『佐賀県立太良高等学校地域教育連絡協議会設置要綱』より抜粋

活動内容

新厳木高校の学校経営及び教育活動、新厳木高校と地域社会との連携等に関し、意見交換・協議等を行い、助言・支援等を行う。（年間2回程度開催）

委員構成（案）

- ・ 唐津市関係者（唐津市長、厳木市民センター長、唐津市教育長）
- ・ 地域代表（地元区長代表、体験授業生徒受け入れ事業所代表、社会福祉協議会代表、食生活改善推進協議会代表など）
- ・ 保護者代表（PTA）
- ・ 同窓会代表
- ・ 有識者
- ・ 教育関係者（地元中学校長、小学校長、教育庁再編室、新厳木高校長）
- ・ その他教育長が適当と認める者

その他

- ・ 事務局は新厳木高校に置く

インターンシップ・ボランティア等体験活動保険

キャリア教育
補償制度

職場体験・就業体験・奉仕活動中の賠償事故・ケガに対応

低額の保険料で
高い補償

随時受付中!

賠償責任保険
→250円
(年間)

傷害保険
→30円から
(1日あたり)

対象となる活動

学校が教育活動の一環とするキャリア教育(職場体験等)、インターンシップ(就業体験等)、ボランティア(奉仕活動)







詳しくは産業教育振興中央会ホームページをご参照ください。<http://www.sansinchoukai.or.jp>

※2008年度の制度改定により、対象となる活動を勤労観、職業観育成のための上記の活動に限定しておりますのでご注意ください。

補償の対象者

学校教育法に定める小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校(盲、聾、養護学校)、高等専門学校の児童・生徒・学生(専攻科生徒・学生を含みます。)

保険金のお支払い事例

賠償責任保険			傷害保険		
<p>ボランティア活動 (奉仕活動)</p> 	<p>インターンシップ (就業体験)</p> 	<p>介護体験等</p> 	<p>①ボランティア活動に参加する途中で自動車にはねられた。</p> 	<p>②インターンシップ体験中にケガをした。</p> 	<p>③介護体験中にケガをした。</p> 
活動内容 (場所)	事故内容	賠償金額	活動内容 (場所)	事故内容	賠償金額 (治療日数)
職場体験活動 (インターンシップ先)	農作業の実習中にローダー操作を誤り牛舎を破損。	306,600円	就業体験活動 (インターンシップ先)	精肉加工コーナーで肉を切っていた時に誤って指を切る。	32,000円 (通院16日)
就業体験往復路上 (帰宅路上)	自転車で帰宅中に十字路で出会い頭に衝突し、他人にケガを負わせる。	838,720円	就業体験往復路上 (帰宅路上)	自転車で帰宅中、見通しの悪い下り坂で車と正面衝突し負傷。	18,000円 (入院3日・通院3日)
ボランティア活動中 (ボランティア先)	除草作業中に誤ってガラス窓を破損。	42,000円	ボランティア活動中 (ボランティア先)	草むしりをしていたところ、ミツバチに指を刺された。	2,000円 (通院1日)

※実際のお支払いはご加入の内容やおケガの状態により異なります。

賠償責任保険について

補償の内容…国内において、児童・生徒・学生が学校の管理下で行う職場体験活動・就業体験活動・奉仕活動中に他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊したこと等により、児童・生徒・学生が法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。

※児童・生徒・学生個人に責任があり、法律上の損害賠償責任を負った場合にかぎり対象となります。法律上の損害賠償責任が生じないにもかかわらず、被害者に支払われた見舞金等は保険金のお支払い対象となりません。

保険期間・補償金額(保険金額)・保険料 **団体割引 30% 適用しています。**

保険料	1名 250円			※期間の途中でご加入いただく場合の保険料も1名250円となります。 ※途中で解約される場合も保険料の払い戻しはありません。
補償金額	身体賠償	1名・1事故	1億円限度	生産物賠償責任保険・受託者賠償責任保険の場合、保険期間中のお支払い限度額となります。
	財物賠償	1事故・期間中	2,000万円限度	
自己負担額0円				
保険期間	<p>平成27年4月1日 午前0時～平成28年3月31日 午後12時まで</p> <p>※期間の途中で随時ご加入いただけます。</p> <p>保険責任は保険料振込日(着金日)の翌日以降となりますので、保険始期の前日までに着金となるように速やかにお振込みをお願いします。</p>			

お支払いする保険金

①法律上の損害賠償金…身体賠償事故の場合:治療費・休業補償・慰謝料等

財物賠償事故の場合:修理費等(修理費および再調達に要する費用については、その被害にあった財物の時価額を超えない範囲でお支払いします。)

②費用…被害者に対する応急手当・緊急費用、訴訟になった場合の争訟費用・弁護士費用等(事前に損保ジャパン日本興亜の承認が必要です。)

傷害保険について

長期活動プランの補償内容は変更となりました。なお、保険料は平成26年度と変更ありません。

補償の内容…国内外において、児童・生徒・学生が学校管理下で行う職場体験活動・就業体験活動・奉仕活動中に、急激かつ偶然な外来の事故によるケガが原因で死亡した場合、後遺障害を被った場合、医師の指示にもとづき入院・通院した場合に保険金をお支払いします。往復途上の事故も対象となります。

保険期間・補償金額(保険金額)・保険料 **長期活動プランについては団体割引 10% 適用しています。**

保 険 料 (1名・1口あたり)		1日あたり 30円	1か月あたり 500円
補償金額	保険金の種類	お支払いする保険金	
	死亡・後遺障害保険金額	①短期活動	②長期活動
	入院保険金(日額)	450万円	140万円
	通院保険金(日額)	4,000円	2,100円
手術保険金	2,000円	1,400円	入院中の手術:入院保険日額の10倍 外来の手術:入院保険日額の5倍

本チラシは概要を説明したものです。詳細はパンフレットでご確認ください。(産振中央会ホームページに掲載しています。http://www.sansinchuoukai.or.jp)

(取扱代理店) **ダイイチセイワジムショ**
株式会社 第一成和事務所
 〒103-8214 東京都中央区日本橋久松町11-6 日本橋TSビル8F
 TEL 03-3669-2831 FAX 03-3667-9037
 E-mail:seiwa@d-seiwa.co.jp

(引受幹事保険会社)
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
 団体・公務開発部第一課
 〒100-8965 東京都千代田区霞が関三丁目7-3
 TEL 03-3593-5112 FAX 03-3593-5128

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

〈保険契約者〉

公益財団法人 産業教育振興中央会(産振中央会)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-8-1 工業教育会館6階

TEL 03-5211-6861
 http://www.sansinchuoukai.or.jp
 E-mail:info@sansinchuoukai.or.jp

教育相談・生徒指導体制について

1 教育相談体制

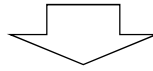
(1) 目標

【現行】現巖木高校 教育相談・特別支援教育の「目的」(H27 学校要覧)

生徒が安心して高校生活を送るために、教育相談及び特別支援教育の充実を図り、教職員のスキルアップを図る。

新たに必要となる内容

- ・ それぞれの生徒の特性や状況に応じた支援（発達障害を持つ生徒の支援体制）
- ・ 専門家の積極的活用や専門機関との連携



【目標（案）】

生徒が安心して、より充実した高校生活を送ることができるように、個々の生徒の実態を踏まえたうえで、それぞれの特性や状況に応じた支援や相談を行う。

(2) 基本方針

個別の生徒の状況に対応できる教育相談や支援体制の構築
 スクールカウンセラー（SC）等の専門家や県教育センター等の専門機関の活用
 全ての教職員の教育相談スキルの向上に向けた取り組みの実施
 学校・家庭・地域の密接な連携
 ホームルームや授業、学校行事などあらゆる機会を通じた指導・支援の工夫
 相談・支援が必要な生徒に配慮した、設備・施設の整備

(3) 教育相談・支援体制の整備

支援体制の構築

- ア 教育相談スキルを持った職員をバランス良く各学年に配置する。
- イ 定期的（月1回程度）に生徒支援委員会を実施し、生徒の状況把握に努める。
- ウ 生徒の問題行動等が発生した場合や等緊急対応が必要な場合は、担任等が報告書を作成し、関係職員で情報共有するとともに、必要に応じて生徒支援委員会に諮る。
- エ 学校生活が切り替わる節目ごとに教育相談週間を設定し、2者面談等による生徒の状況把握を行う（年度当初、夏休み明け、後期等）
- オ 個々の生徒に関して、関係中学校（小学校）と情報交換を行い、パーソナルカルテや生徒支援計画書等を作成して情報の共有に務め、指導・支援の参考とする。
- カ 教育相談主任（特別支援教育コーディネーター）または担当者の何れかが、教育相談室に常駐できるようにする（授業持ち時間の配慮必要）
 学校外の専門家・専門機関の活用
- ア 県の「県立学校スクールカウンセラー配置事業」及び「スクールソーシャルワーカー活用事業」を最大限活用し、活用時間の確保に努める。（太良高校は専属SCで280時間確保）
- イ 各学年に学習支援員を1名ずつ配置し、支援が必要な生徒への学習支援等を行う。

教職員の資質向上

- ア 定期的に外部専門家等による校内教職員研修会を実施する。
- イ 県教育センターの研修等を活用し、教職員の教育相談スキルの向上を図る。
- ウ 定期的（学期に1回程度）に、全教職員による生徒理解のための事例研究会等を開催し、情報の共有と教職員のスキル向上に努める。

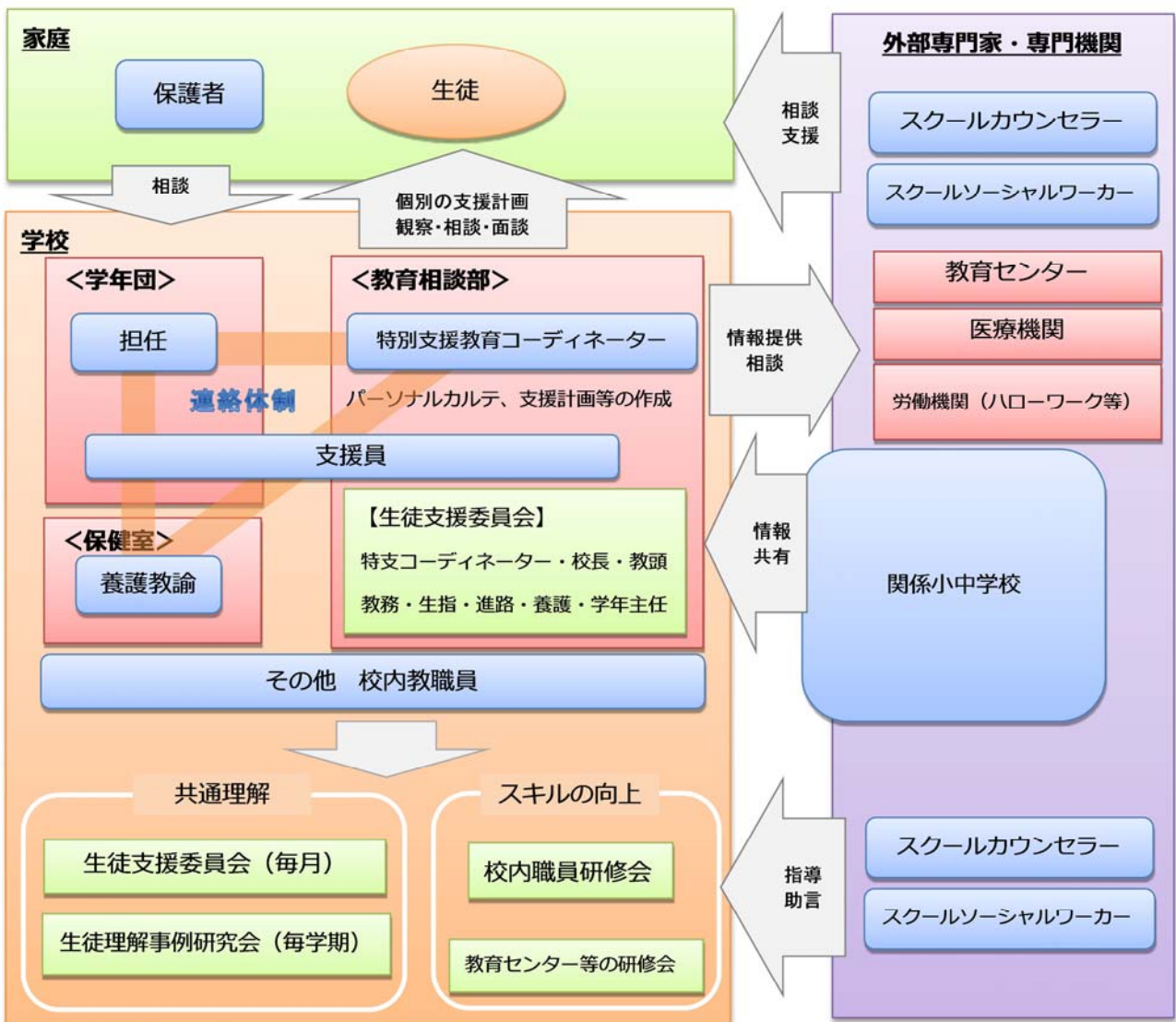
連携

- ア 年2回程度、担任・保護者・生徒による三者面談を実施し、生徒の家庭での状況把握に努めるとともに、情報共有を図る。
- イ 発達障害に関する専門家による保護者対象の研修会を年1回以上実施する。（保護者会開催に合わせて実施するなど）

施設・設備の整備

- ア 授業中などに心身の不調が出た生徒への対応や学習指導のために、校内に学習支援室やカームダウン室を整備する。
- イ 学習支援室には教職員（支援員等）を配置する。
- ウ 原則として受講していた授業と同じ内容を自習、課題学習させる。
- エ 学習支援室の利用はあくまでも臨時的なものであり、通常授業に戻れるように支援する。

新蔵木高校 教育相談体制 概念図



2 生徒指導体制

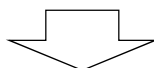
(1) 目標

【現行】現巖木高校 生徒指導の「目的」(H27 学校要覧)

- (ア) 自らの生き方を考えさせる。
- (イ) 望ましい人間関係を築く態度を養う。
- (ウ) 自立的態度を養う。
- (エ) 基本的生活習慣の確立をはかる。

新たに必要となる内容

- ・ それぞれの生徒の特性や状況に応じた生徒指導という視点(発達障害を持つ生徒の特性に応じた指導等)
- ・ 教育相談部や保健室と連携した生徒指導体制の構築(発達障害を背景とした問題行動への対処)
- ・ 社会性や規範意識の涵養を図る指導



【目標(案)】

- (ア) 他人を思いやる優しい心と豊かな人間性の育成。…めざす学校像より
- (イ) 社会規範を遵守し、公共心を持った良識ある生徒の育成。
- (ウ) 自律的態度の涵養と、基本的生活習慣の確立。
- (エ) 場にふさわしい振る舞いができる、気品ある人格の陶冶。

(2) 基本方針

生徒の個性や特性に応じた、全職員の共通理解に基づく指導。
地域や保護者と連携した指導の実施。
あいさつの励行と身だしなみ指導の徹底
環境美化活動や奉仕活動の重視
交通ルール遵守の徹底

(3) 指導体制・内容

- 生徒の個性や特性に応じた、全職員の共通理解に基づく指導
- ア 管理職、生徒指導主任、学年主任、担任を中心として、教育相談、養護教諭と連携を取りながら取り組む。
 - イ 生徒の日頃の行動や態度等について、職員会議や教育相談の会議等の場を活用して全職員で情報を共有し、一致した方針で指導する。
 - ウ 問題事案発生時における校内連絡体制を整備し、全職員で周知徹底する。
 - エ 発達障害のある生徒の指導
 - ・ 発達障害のある生徒への指導に当たっては、生徒の個性(障害等)に応じた指導を行う。(例：大声での指導に注意する。個別の指導を心がける。背後から声を掛けない等)
 - オ 不登校経験のある生徒や中途退学者の指導
 - ・ 不登校、中途退学になった原因等について情報を共有し、個々に応じた指導を行う。

地域や保護者と連携した指導の実施

- ア 学校参観、保護者会、学校便り等を活用して、保護者や地域に情報提供し、理解を得る。
- イ 保護者や地域と連携し協力を得て、朝や帰りの登下校指導を行う。

あいさつの励行と身だしなみ指導の徹底

- ア 職員と地域、保護者による朝のあいさつ運動を行う。
- イ 授業、集会等、日常の学校生活の様々な機会を通じて、あいさつ指導を行う。
- ウ 全職員の共通理解に基づき、日常的な身だしなみ指導を徹底する。

環境美化活動や奉仕活動の重視

- ア 「ボランティア」の授業に環境美化活動や奉仕活動を取り入れる。
- イ 毎日の掃除時間は「全員掃除」とし、全職員で清掃指導を行う。

交通ルール遵守の徹底

- ア 保護者や地域と連携し協力を得て、朝や帰りの登下校指導を行う。(再掲)
- イ 年に1~2回程度、自転車マナー講習会や交通安全講話等を実施する。

新高校設置準備委員会設置要領

平成14年10月21日
佐賀県教育委員会教育長決定
一部改正 平成17年4月 1日
一部改正 平成18年7月12日
一部改正 平成21年4月 1日
一部改正 平成27年4月 1日

(設置)

- 第1条 佐賀県立高等学校再編整備実施計画に定める再編等によって設置される高校(以下「新高校」という。)の具体的な在り方等を検討するために、県立高等学校再編整備推進本部設置要綱第7条の規定に基づき、新高校設置準備委員会(以下「委員会」という。)を設置する。
- 2 委員会は、新高校ごとに別表のとおり設置する。

(所掌事項)

- 第2条 委員会は、次の各号に掲げる具体的な検討を行う。
- 一 新高校の教育内容及び管理運営等に関する事
 - 二 新高校の施設・設備に関する事
 - 三 新高校への円滑な移行に関する事
 - 四 前号に掲げるもののほか、検討を要する事

(組織)

- 第3条 委員会の委員は、再編等整備の対象となる学校(以下「再編等対象校」という。)の校長、教職員、県教育委員会事務局関係者及び地域関係者のうちから教育長が委嘱する。
- 2 委員会には委員長及び副委員長を置き、再編等対象校関係委員の中から教育長が指名する。
 - 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。
 - 4 委員長は、必要と認めるときは、委員会に作業部会を設置することができる。

(会議)

- 第4条 委員会は、委員長が招集し、主宰する。
- 2 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者に委員会への出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(事務局)

- 第5条 委員会の事務局は、委員長が所属する学校及び県立高校再編整備推進室に置く。

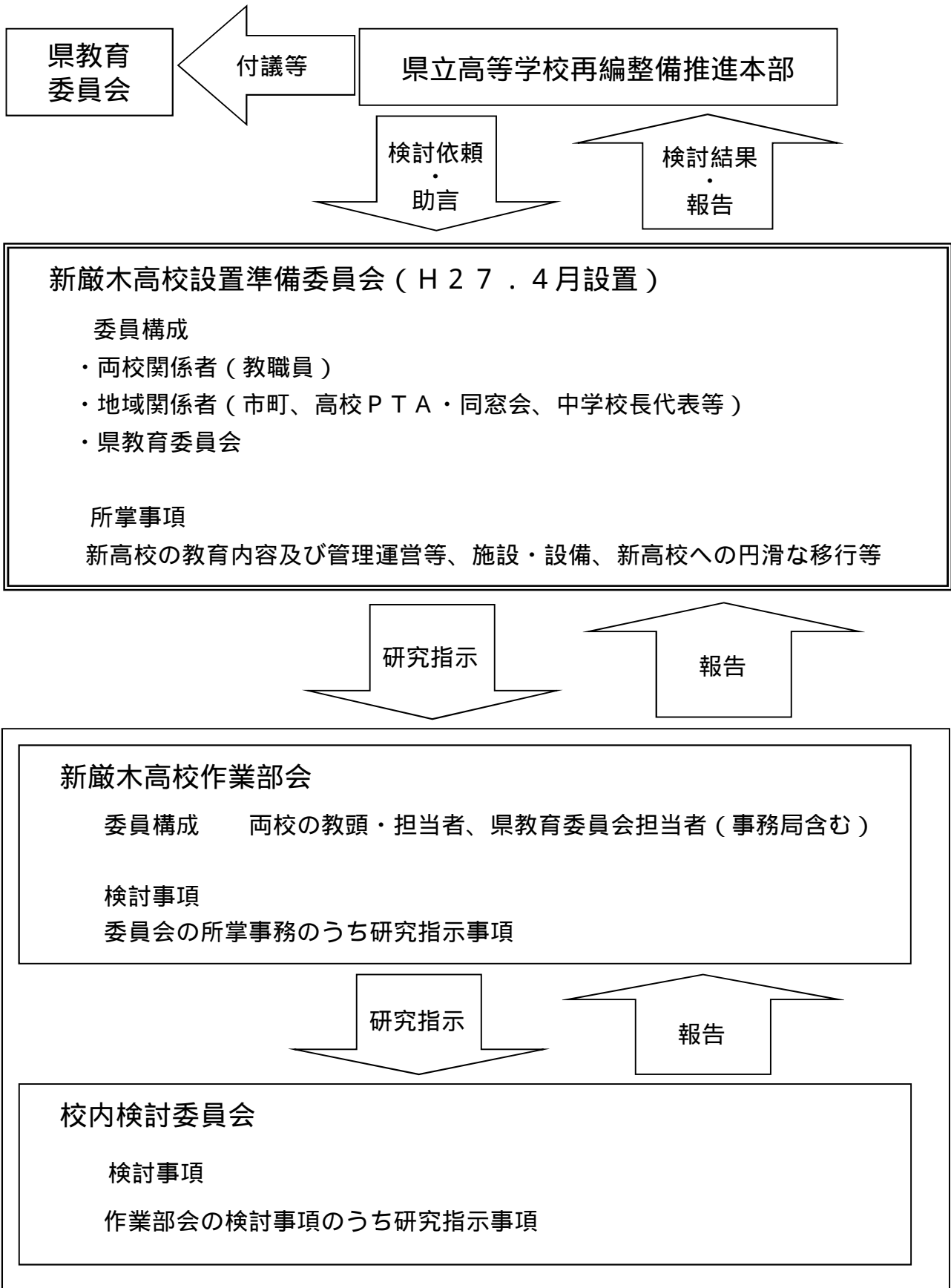
(補足)

- 第6条 この要領に定めるもののほか、委員会及び作業部会の運営に必要な事項は委員長が委員会に諮って定める。

別表（第1条関係）

委員会名	再編等対象校
伊万里地区新高校 設置準備委員会	伊万里農林高等学校、伊万里商業高等学校
杵島地区新高校 設置準備委員会	白石高等学校、杵島商業高等学校
新巖木高校 設置準備委員会	巖木高等学校
鹿島地区新高校 設置準備委員会	鹿島高等学校、鹿島実業高等学校
嬉野地区新高校 設置準備委員会	塩田工業高等学校、嬉野高等学校

新巖木高校設置に向けた検討体制



資料8 新巖木高校設置準備委員会委員構成

No.	所属・職名	氏名	備考	
1	巖木高等学校 校長	馬場 知之	委員長・学校関係者	
2	巖木高等学校 教頭	北村 敬	副委員長・学校関係者	
3	巖木高等学校 事務長	進藤 安恵	学校関係者	
4	唐津市教育長	稲葉 継雄	唐津市	市町関係者
5	唐津市 巖木市民センター長	天川 俊雄		
6	巖木高等学校 同窓会代表	米倉 憲一郎	地元関係者	
7	巖木高等学校 PTA代表	荒嶋 久美子		
8	唐津市立巖木中学校長	篠原 智文	中学校関係者	
9	副教育長（教育情報課長）	福田 孝義	県教委関係者	
10	教育政策課長	八谷 幸浩		
11	特別支援教育室長	馬場 浩輔		
12	教職員課長	福地 昌平		
13	学校教育課長	松尾 敏実		
14	保健体育室長	三上 智一		
15	教育支援課長	源五郎丸 靖		
16	県立高校再編整備推進室長	甲斐 照章		
17	県立高校再編整備推進室 教育企画監	岩村 彰		
事務局	巖木高等学校教諭	藤田 務		
	県立高校再編整備推進室 企画主幹	上赤 真澄		
	県立高校再編整備推進室 企画主査	高山 裕樹		